

神戸観光局×神戸新交通がポートライナーで初めての取り組み 「市民広場」駅に MICE 参加者向け歓迎メッセージを掲出 世界中から人々が集まる、知の交流地をイメージしたイラストも

学会や展示会・イベント等のいわゆる「MICE」の参加者が利用する神戸コンベンションセンター（神戸国際会議場・国際展示場）。来場者の重要な足となるのが、ポートライナーです。そこで、コロナで落ち込んだ MICE の振興を目的に、神戸新交通株式会社の協力のもと、神戸観光局ではコンベンションセンターの利用者へ歓迎の意を表すメッセージを「市民広場（コンベンションセンター）」駅と「神戸空港」駅に8月28日より設置しました。

「コンベンション都市・神戸」を市民にも発信

ホームを中心に「Welcome」のメッセージと、この春に神戸コンベンションビューローが新しく制定した神戸 MICE ロゴ、ブランドカラーをデザイン。国内外の会議や学会、展示会やイベントが開催され、世界中から最先端の技術や知識を持った人々が集まり、新たなモノが生まれる交流地をイメージしたイラストも合わせて“Convention City”を表現し、市民の皆様にも国内外の学会・展示会の多い都市・神戸への認知を高める工夫をしました。また、市民広場駅を出た歩道橋には会議場・展示場までの案内表示も設置。「国際会議場の場所がわかりにくい」という学会主催者・参加者からの声も過去あり、今回、駅のデザインと合わせて制作し、スムーズに移動いただけるように配慮しました。

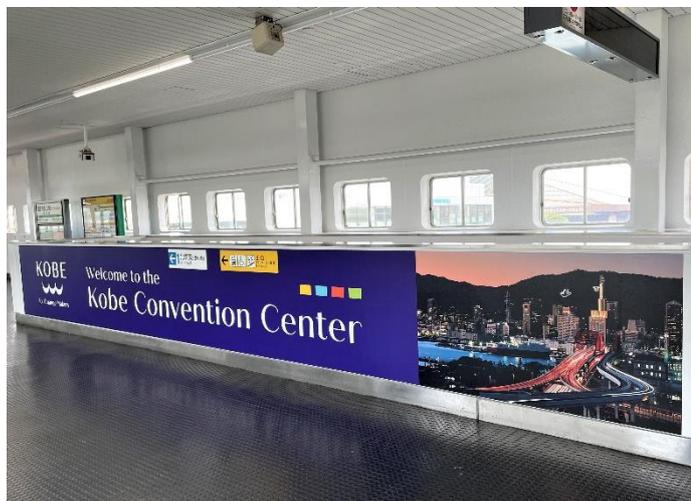
【設置目的】

- ①来神いただく MICE 主催者・参加者に対して神戸 MICE のブランドイメージを発信・周知する
- ②コンベンションセンターへお越しいただいた参加者に歓迎の意を表し、ホスピタリティ向上を目指す
- ③会議場・展示場の各施設に的確に誘導するための案内表示を設置する
- ④神戸市民の皆様にも、神戸が MICE に強い都市と認知していただく
- ⑤神戸の MICE を推進し、ポートアイランド地域の活性化を目指す

【設置場所】

ポートライナー

- ①「市民広場（コンベンションセンター）」駅
- ②「市民広場」駅周辺の歩道橋に案内表示設置
- ③「神戸空港」駅 改札外 正面壁面



市民広場駅 2 番線のホームと神戸空港駅には、世界中から多くの人が集まるイメージのイラスト（写真右）をデザイン。「KOBE for Change Makers」という神戸 MICE のブランドメッセージも組み込んだ

神戸観光局
神戸コンベンションビューロー
MICE 誘致部長 黒田美香 (写真中央)

コンベンション都市・神戸に世界中から最先端の技術や知識を持った人々が集まるイメージを、笑顔のイラストで表現しました。また MICE 参加者に向けての歓迎メッセージも MICE のブランドロゴ、メッセージとともにデザイン。これを見た市民の方はもちろん、初めて訪れる方、再び訪

れる方すべてに私たちの想いが伝わり、ここ神戸から出会いやイノベーションが生まれ、笑顔が広がっていくことを願っています。他都市では新施設建設や施設増床等、変化がある中で、現在は誘致も激戦になってきています。そんな中、神戸の中核施設は 40 年目を迎えました。もう一度長年培ってきた経験と知識をブラッシュアップし、神戸市に貢献できる MICE 誘致にさらに尽力して参ります。ぜひ市民の皆様にも MICE 参加者の方を温かくお迎えいただきますよう、お力添えをお願いいたします。

神戸観光局
神戸コンベンションセンター
施設運営担当部長 山崎新太郎 (写真右)

神戸 MICE の中核施設となる神戸コンベンションセンターでは、多くの学会・展示会等が開催されてきました。このたび神戸コンベンションセンター設立 40 周年を機に、さらに神戸 MICE の振興、また市民の方にもより身近に感じていただけることを目指し、コンベンションビューローと連携のもと、ブランド発信とおもてなしメッセージの掲出をいたしました。学会や展示会に参加される方はもちろん、市民の皆様目のにも留まり、MICE 振興につながることを願っています。

神戸新交通株式会社
地域連携企画室長 笹間浩則 (写真左)

毎年学会や展示会などの開催により、国内外からたくさんのお客さまにお越しいただき、ポートライナーをご利用いただいておりますが、コロナの影響により昨年からお客さま数も激減しており

ます。新交通の企業理念に「地域と共に歩みます」と謳われており、沿線地域とは運命共同体であり、地域の賑わいなくして当社の発展もありません。今年ポートライナーと神戸コンベンションセンターは、40 周年を迎えましたので、これを機に両社で協力をして、MICE 誘致に向けてのおもてなしを強化したいと考えました。神戸の MICE を推進することで、ポートアイランド地域の活性化を願っております。

【背景】

- ・コロナ以前は年間約 120～130 万人の国内外の学会・展示会等の主催者・参加者がセンターを利用。
- ・昨年はコロナの影響もあり、センターへの現地参加者数は約 1/4 となる 28 万人に減少。
- ・コンベンションセンターでは 1 年で 138 件の MICE がキャンセルになった。(2020.4～2021.3)
- ・オンライン会議やハイブリッド会議が増えたことで来神者も減り、MICE による開催都市への経済波及効果は以前ほど見込めない状況となった。
- ・開催地として選ばれ、来神していただくために「神戸で開催する理由」を今まで以上に強く打ち出していかなければならない。神戸コンベンションビューローでは神戸の強みとなる産業や、街の魅力を国内外に向けて発信している。
- ・ハイブリッド会議や国内インセンティブ旅行への助成金をいち早く準備し誘致・開催支援に努めている。
- ・国際的な交流が本格的に戻るの 24 年との予想も出ているが、オンラインでの国際商談会にも積極的に参加し国際 MICE の開催が戻る日に向けての準備を続けている。

～参考～

- ・神戸市は観光庁から 2013 年にグローバル MICE 都市として認定。
- ・国際会議開催件数は 2017 年から 3 年連続全国第 2 位。MICE 都市としての地位を築いている。
- ・ブランドロゴ、メッセージには「神戸は世界有数の研究開発拠点や国際的な機関などが集積し、多くの人やビジネス、最先端技術など、さまざまな出会いのチャンスが広がる街。世界、そして神戸の Change Makers がこの地で出会い、イノベーションを起こすことで、共により良い未来を創造し神戸から世界に向けて発信して欲しい」との想いが込められている。ブランドカラーは洗練された港街を想起させる紫がかかったネイビーカラーに、ロゴのシンボルは山や海、神戸から広がる波動、笑顔が伝わり広がっていく様子などを表現。